

子育て支援員に係る実態調査結果について

1 子育て支援員研修修了者向けアンケート

◇調査対象

子育て支援員研修修了者(H27-H29) 803件(うち、重複者分を除いた703件に対し実施)

◇調査項目

子育て支援員としての就労の有無、就労先種別、働いていない場合はその理由及び就労希望の有無

◇調査結果(回答数:364件,回答率:52%)

(1)子育て支援員としての就労の状況について

就労の有無	回答数	割合
01 就労している	237	65%
02 就労していない	99	27%
03 以前就労していた	28	8%
合計	364	100%

(2)就労している又は以前就労していた者((1)にて01若しくは03と回答)のうち、子育て支援員として就労している(していた)就労先種別について(複数回答可)

施設・事業種別	回答数	割合
01 小規模保育事業A型	4	2%
02 小規模保育事業B型	4	2%
03 小規模保育事業C型	1	0%
04 家庭的保育事業	6	2%
05 企業主導型保育事業	8	3%
06 一時預かり事業	6	2%
07 事業所内保育事業	2	1%
08 ファミリー・サポート・センター	11	4%
09 地域子育て支援拠点事業	60	23%
10 利用者支援事業(基本型)	19	7%
11 利用者支援事業(特定型)	3	1%
12 放課後児童クラブ(学童クラブ)	56	21%
13 乳児院・児童養護施設	0	0%
14 認可保育所	22	8%
15 認可外保育施設	11	4%
16 幼稚園	21	8%
17 認定こども園	62	23%
18 上記以外の保育や子育て支援	24	9%

(3)就労していないと回答した場合((1)にて02と回答)、今後、子育て支援員としての就労希望の有無について

就労希望の有無	回答数	割合
01 希望する	65	66%
02 希望しない	34	34%
合計	99	100%

(4)就労していないと回答した場合((1)にて02と回答)の理由について(複数回答可)

就労していない理由	回答数
01 就労先がない	43
02 雇用条件等が合わない	21
03 その他	58

※その他のうち主な理由～就労を希望していない(妊娠、子育て中、家族の世話)、もともと別の業務に就いている、どこで働けるかわからない等

2 市町村向け実態調査

◇調査対象

道内市町村 179件

◇調査項目

子育て支援員の必要性の有無、理由及び施設・事業種別、活用状況

◇調査結果(回答数:179件)

(1)子育て支援員の活用希望の有無について

活用希望の有無	回答	割合
01 活用したい	98	55%
02 活用の予定はない	71	40%
03 どのように活用できるのか分からない	10	5%
合計	179	100%

(2)子育て支援員を活用したい((1)にて01と回答)理由について(複数回答可)

活用したい理由	回答	割合
01 地域子ども・子育て支援事業における子育て支援の充実を図るため必要	78	80%
02 待機児童の解消施策として有効であるため必要	23	23%
03 配置が必須のため	13	13%
04 その他	15	15%

※その他のうち主な理由～保育士の負担軽減等

(3)(1)にて01と回答した場合、子育て支援員の配置をしたい施設・事業種別について(複数回答可)

施設・事業種別	回答数
01 家庭的保育事業 【配置必須】	4
02 小規模保育事業C型 【配置必須】	1
03 利用者支援事業(基本型)【配置必須】	12
04 小規模保育事業A型	6
05 小規模保育事業B型	3
06 一時預かり事業	29
07 事業所内保育事業	2
08 利用者支援事業(特定型)	3
09 放課後児童クラブ(学童クラブ)	60
10 地域子育て支援拠点事業	47
11 ファミリー・サポート・センター事業	20
12 認可保育所	33
13 幼稚園・認定こども園	28
14 乳児院・児童養護施設	0
15 上記以外の保育や子育て支援	8

(4)(1)にて01と回答した場合、配置したい施設・事業種別のうち、子育て支援員の配置状況について(配置必須のものを除く)

配置の有無	回答数	割合
01 配置している(過去に配置したことがある場合も該当)	51	52%
02 配置していない(いずれの施設・事業にも配置したことはない)	47	48%
合計	98	100%

(5)配置していない((4)にて02と回答)と回答した場合の理由について(複数回答可)

配置していない理由	回答数
01 地域に子育て支援員がいない又は把握できていない	44
02 その他	11

※その他(抜粋)～道の規定により職員配置基準の特例を活用できないため(待機児童が発生していない等)

(6)子育て支援員を活用する予定はない((1)にて02と回答)と回答した場合の理由について

活用しない理由	回答数	割合
01 有資格者(保育士、児童支援員、教員免許保持者等)により職員定数が満たされているため	52	73%
02 子育て支援員では不安であるため	3	4%
03 子育て支援員と無資格者であればどちらも変わらないと考えるため	6	8%
04 その他	10	14%
合計	71	100%

※その他のうち主な理由～子育て支援計画、必要とする事業を行っていないため、子育て支援員より有資格者の確保が必要と考えるため等